

# 第2日 7月19日(土) 研究発表プログラム

○印は沖縄地理学会

\*印は登壇者

	A 会 場 (106教室)	B 会 場 (107教室)
9:30～	1. 地図の読図過程における地理的知識と空間的能力の役割 若林芳樹 (東京都立大学)	15. 地球地図開発の実際 *藤村英範・政春尋志 (国土地理院)
9:50～	2. 高校生による学校周辺の危険認知およびその防犯マップの作成 *烏山芳織 (日本大学(院))・小関勇次 (早稲田大学(院))	16. 地理情報の国際標準化と波及効果 平田更一 (株)パスコ
10:10～	3. 大学生の観光地域に関する知識と空間認知の実態 島方洸一・*落合康浩 (日本大学)	17. 英語版海図の刊行について 安城たつひこ・*西沢邦和 (海上保安庁海洋情報部)
10:30～10:40	—— 休 憩 ——	—— 休 憩 ——
10:40～	4. 都市の認知位置の歪みに関する一考察・・直線距離、人口、認知度を中心に・・ ○堀本雅章 (法政大学沖縄文化研究所)	18. 存続の閩浮提図附日宮圖の世界図 (部分) について 谷治正孝 (帝京大学)
11:00～	5. 川越における観光客の景観認識に関する研究 田中絵里子 (日本大学(院))	19. 清国陸軍学生と陸地測量部修技所 *渡辺理絵 (大阪大学(院))・小林 茂 (大阪大学)
11:20～	6. 地図用語の現状と二、三の課題について 坂戸直輝 (地図用語専門部会主査)・*今井健三 (地図用語専門部会副主査)	20. 外邦図研究の成果と課題ー平成14年度の共同研究から 小林 茂 (大阪大学)
11:40～11:55	ポスター発表紹介 A会場 (106教室)	
11:55～13:00	—— 昼 休 み —— 12:20～13:00 評議員会(5号館5F会議室)	
13:00～14:00	<ポスター発表> 5号館1Fホール	
	①乗換駅周辺の景観と土地利用ーJR武蔵野線を事例に 小長谷洋之 (立正大学(非))	②国連地域地図会議記念地図 (英語版) 小須賀洋・古谷正樹 (国土地理院)・石原宏行 ((財)日本地図センター)
	③鉄道路線図における路線結節部の表記方法に関する研究 長尾 徹 (千葉大学)・鶴飼達彦 (平野デザイン)	④GISによる日本の霊場図とその開創の分析について 田上善夫 (富山大学)
14:00～	7. 沖縄県域が含まれる航海用海図を地理学習に利用する 試み 伊藤 等 (日本大学)	21. 国土地理院のインターネットによる地理情報提供サービス *安藤暁史・明野和彦 (国土地理院)
14:20～	8. インターネットを使用した地理Bの調べ学習ーその有効性と課題ー ○伊禮良栄 (沖縄県立那覇西高等学校)	22. 広島における被爆当時の空間データ作成と空中写真の利用 *竹崎嘉彦・早川式彦 (広島大学原爆放射線医科学研究所)
14:40～	9. フリーGISソフトを利用した数値地図演習 ○渡辺康志 (株)応用地理研究所)	23. 米軍偵察用空中写真による首里城周辺地形図作成の試み *甲斐 納・中南清晃・松尾 馨・佐藤 潤 (国土地理院)
15:00～	10. 数値地図5mメッシュ (標高) の刊行について *阿久津修・福島康博 (国土地理院)	24. 古地図と空中写真からみた西原町の河川の変遷 ○*上原富二男 (沖縄大学)・渡辺康志 (応用地理研究所)・山里奈美 (西原町役場)
15:20～15:40	—— 休 憩 ——	—— 休 憩 ——
15:40～	11. 石灰岩地域の水文特性と削剥速度 ○廣瀬 孝 (琉球大学)	25. オルソ化空中写真による植生図の作成 森田 圭 (日本大学(院))
16:00～	12. 岩盤の寸法効果を考慮した琉球石灰岩の海崖の後退 ○*前門晃・廣瀬孝 (琉球大学)・松倉公憲 (筑波大学)・小暮哲也・青木久 (筑波大学(院))	26. ALOSデータを用いた地形図作成 *野口真弓・中村孝之・下野隆洋・飯田洋・小林大介・大木章一 (国土地理院)
16:20～	13. 琉球列島におけるビーチロックの分布と形成時期 ○河名俊男 (琉球大学)	27. ベクトルデータによる地図表現 *水田良幸・大木章一 (国土地理院)
16:40～	14. 琉球列島、与那国島における後期完新世の海面変動 ○*仲宗根直司 (株)沖縄環境分析センター)・石川賀子 (株)マリン・ワーク・ジャパン)	28. 垂直写真の鳥瞰図化における三次元総描手法 *森田 喬 (法政大学)・丸山智康 (国際航業(株))